

## 江東区豊洲の市場流通網とIT×地方の特産品の連携・協働による地方創生

withコロナVersion



写真は、湾岸エリアを多く撮影する写真家 Yukinori Hasumi氏から提供

応募者 株式会社ビジネスクロス 代表 中小企業診断士 宮崎博孝  
江東区豊洲チーム  
中小企業診断士 木内清人、渡辺裕、内田泰裕、  
前島瑞希、木村和広

2019年地方創生政策アイデアコンテストで、最終選考に進出した「豊洲市場の賑わいを創出し、物・人・情報を地方と連携し地方創生」について、

- その後の取り組み
- withコロナの新しい生活様式に対応した提案 を致します

## 2019年の提案骨子

- ✓ **豊洲市場の賑わいを創出し**、モノ・人・情報を地方と連携し地方創生に活かす



## コロナの影響 (P4)

豊洲	地方
<ul style="list-style-type: none"><li>✓ 観光客の来場減少 ⇒ <b>観光客の賑わい前提の提案から変化が必要</b></li><li>✓ 東京の飲食店の休業等により、豊洲市場の水産取扱高も前年比▲33%と<u>水産物の流通維持がピンチ!</u></li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>✓ 水産物は消費期限が短い、大量かつ高値で取引出来る豊洲市場の需要が急減し、<b>地方の漁師の販売先が減少</b></li></ul>



## 今回の提案

その後の取り組み(P5-6)	地方創生の提案(P10-20)
<ul style="list-style-type: none"><li>✓ 豊洲市場仲卸とタイアップした近隣マンション向けの海鮮丼宅配</li><li>✓ クラウドファンディングを活用した豊洲仲卸のオンライン料理教室への挑戦</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>✓ 豊洲の「<b>流通網</b>」・「IT」×地方の「<b>特産物</b>」を活かし、<b>産地経済の活性化</b></li><li>✓ 地方の魅力を伝えることで、「副業・ワーケーション」による<b>関係人口創出とITによる漁業・農業の生産性向上</b></li></ul>

- ✓ 2018年10月に、世界最大級の水産市場「**豊洲市場**」が江東区に誕生しました。  
**豊洲市場は、全国の漁港や農産物の産地と流通網**があります。
- ✓ 江東区には、オリンピック会場が10ヶ所あり、世界へアピールするチャンスがあります。



江東区は、東京都の東部に位置し、豊かな水辺と緑に囲まれた「水彩都市」であり、江戸の歴史や文化、下町情緒と昭和レトロな雰囲気も色濃く残っている心温かなまちです。また、臨海部（豊洲等）には新たな時代を切り拓く未来型の都市の整備が進むなど、極めてポテンシャルの高いまちでもあります。



人口 **526,631人** 面積 **40.16平方km**  
(2020年10月1日現在)

## ■ 豊洲市場

豊洲市場は、世界最大級の取扱額の水産市場であり、日本中の漁港、青果の産地と流通網があります。



出典：東京都中央卸売市場ホームページ

## ■ オリンピック会場

江東区には、オリンピック会場が10ヶ所あり、世界中からたくさんの観光客が訪れます。

### 東京2020オリンピック・パラリンピック江東区内会場配置マップ

1 有明アリーナ Ariake Arena	2 有明体操競技場 Ariake Gymnastics Centre	3 有明アーバンスポーツパーク Ariake Urban Sports Park	4 有明テニスの森 Ariake Tennis Park	5 青海アーバンスポーツパーク Aomi Urban Sports Park	6 海の森水上競技場 Sea Forest Waterway	7 海の森クロスランティックコース Sea Forest Cross-Country Course	8 夢の島公園アーチェリー場 Yumenoshima Park Archery Field	9 東京辰巳国際水泳場 Tokai Water Polo Centre	10 東京アクアティクスセンター Tokyo Aquatics Centre
--------------------------	---------------------------------------	---	---------------------------------	---	-----------------------------------	--	--	--	---

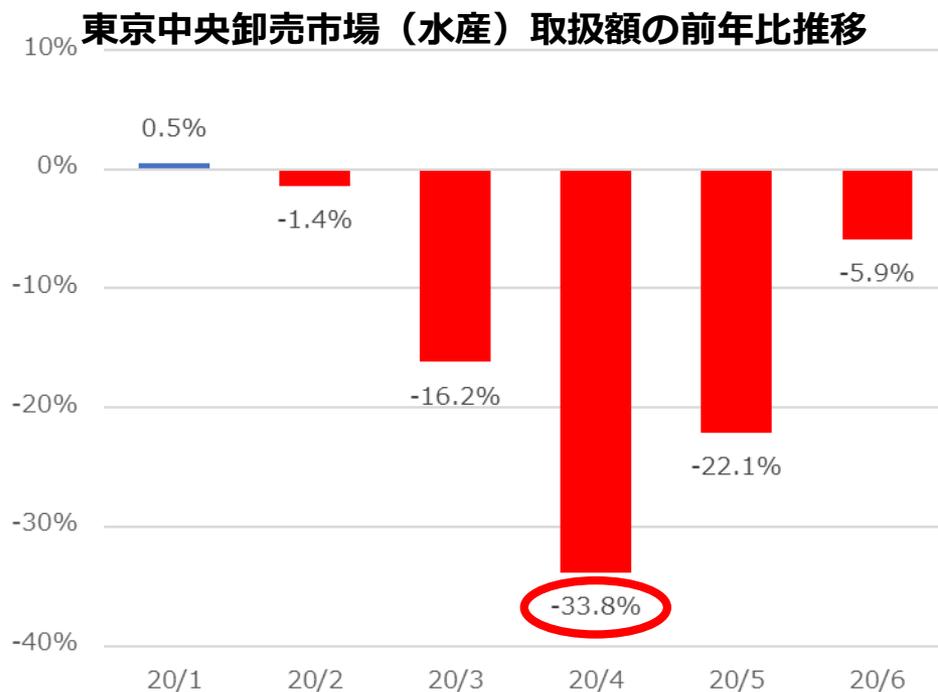
～スポーツと人情が熱いまち 江東区は世界のアスリートを応援しています～

出典：江東区ホームページ

- ✓ コロナによる影響で、**豊洲市場の取扱高も前年比▲33%と減少**しており、**地方の漁師・農家の販売先として大きな影響**があります。
- ✓ 東京都の**外食は、3月度より前年同月比マイナスが継続し、回復していません。**

## ■ 豊洲市場にもコロナ影響

飲食店の営業自粛・時間短縮に伴い東京中央卸売市場の取扱金額も最大で**前年比▲33%**と大きく影響を受けています。



出典：東京都中央卸売市場から筆者が加工

## ■ 東京都の外食の消費動向

東京都の外食の消費動向をV-RESASで調べると**3月より前年同月比でマイナス**で推移しており、**8月においても前年同月比▲20%程度と回復していません。**

### 東京都の外食の消費動向

業種別の前年同期比の推移

2020年1月1日～7月31日

業種

サービス業

支出先の種別:

すべての業種 すべてのサービス業 電気・ガス・熱供給・水道業 外食 旅行 医療 通信 交通 娯楽 宿泊 コンテンツ配信



V-RESAS

出典：V-RESAS 東京都の外食の前年同月比

新型コロナウイルスによる経済環境悪化の中でも、**水産物の流通を止めないために、感染予防策を講じながら、豊洲市場水産仲卸および近隣飲食店、豊洲住民で協力し、海鮮丼宅配を実施し、大変好評でした。**

## コロナ禍

### ■ 江東区

2020年4月～5月の緊急事態宣言下は、江東区の飲食店も臨時休業し、外出自粛が多くなりました。

そのため、「**食べる場所がない**」、「**食の楽しみがない**」との声が多くありました。

### 臨時休業

臨時休業  
●月曜日(●)～●月曜日(●)までの期間  
休業させていただきます。  
ご迷惑をおかけいたします。

### ■ 地方の(特に)漁師

豊洲市場の取扱高が低迷する中、観光客も減少しており、地方でも水産物の販売先がない状況でした。

水産物は、野菜や肉に比べて、保存期間が短く、「**獲っても販売先がない**」状況でした。



## 水産物の流通を止めない海鮮丼宅配

■ **豊洲市場仲卸と飲食店、近隣住民が協力**  
豊洲市場は、緊急事態宣言下でも食の流通を止めない様に、稼働しています。  
そこで、**豊洲市場水産仲卸と近隣飲食店、近隣住民が協力し、コロナ対策を講じて近隣マンション向けに海鮮丼宅配**を行いました。



①ポストにチラシを投函



②インターネットで受注



③海鮮丼を調理



④豊洲住民が配達協力

✓ クラウドファンディング※を活用した**オンライン料理教室と食育**を行い、**魚料理の需要喚起**を計画しています（11月実施予定）。

※2019年地方創生政策アイデアコンテストの表彰式でお会いしたMakuake社で実施予定

## コロナ前

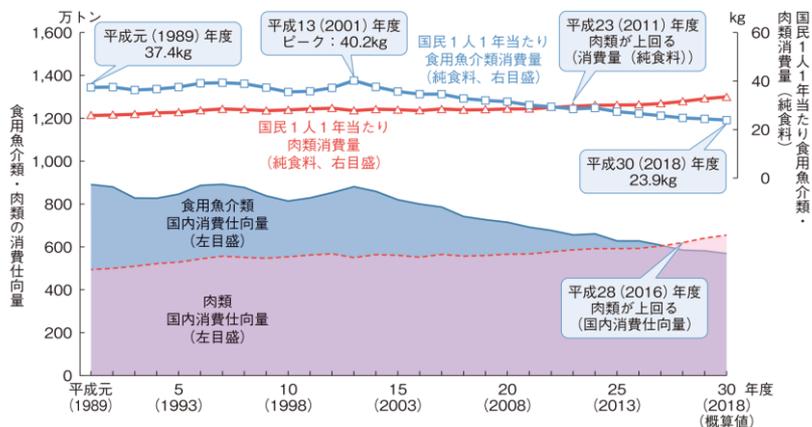
### ■ 対面の料理教室

豊洲市場仲卸にて、**豊洲市場の新鮮な魚と魚の知識**を使って、**対面の料理教室**を行い、人気でした。



### ■ 魚の消費量の低迷

国民1人当たりの**魚介類の消費量は、減少傾向**で、**肉類に逆転**され、**需要喚起**が必要な状況です。



出典：水産庁 令和元年度水産白書

## コロナ後（11月実施予定）

### ■ クラウドファンディングによるオンライン料理教室と食育

豊洲市場仲卸、地元住民と協力して、**クラウドファンディング**で支援者を募り、**コロナ対策**を行った、**オンライン料理教室と食育**を計画し、10月29日に公開予定で進めています。

- クラウドファンディングで支援者を募り



- 食材を郵送し、オンライン料理教室と食育の実施



⇒魚需要の喚起へ

- ✓ 豊洲スマートシティにより、先進的なITの取り組みがあります。
- ✓ 江東区豊洲には、国内大手SIer10社中4社の本社等※があり、ITに強みがあります。

※登記上の本社だけでなく、東京本部も含む

## ■ 豊洲スマートシティ

江東区豊洲は、国土交通省のスマートシティモデル事業に認定され、**新技術・データを活用した都市・地域の課題解決**の取組をしています。AI防災は、地域住民によるテストも毎年実施されています。

## ■ IT企業の本社

江東区豊洲には、**国内大手SIer10社中4社があり、ITのノウハウが集積**しています。

## 国内SIer売上高ランキング（2019年度）

1位 富士通（3兆527億円） \*テクノロジーソリューション部門

2位 NTTデータ（2兆1171億円）

3位 日立製作所（2兆89億円） \*情報・通信システム部門

4位 NEC（7143億円） \*システムプラットフォーム事業

5位 大塚商会（6912億円）

6位 野村総合研究所（4714億円）

7位 伊藤忠テクノソリューションズ（4296億円）

8位 TIS（4056億円）（2021年に東京本部を豊洲に集約予定）

9位 SCSK（3367億円）

10位 日本ユニシス（2870億円）

## 豊洲スマートシティ連絡会

【地方公共団体：東京都、江東区 民間事業者等代表：清水建設株式会社、三井不動産株式会社】

- 急激な人口増加やインバウンド増加に伴い豊洲駅の混雑等の交通課題が顕在化。東京2020オリンピックを見据えてのインバウンド対応の強化や防災対策、新たな施設の魅力を最大限に活用した地域活性化が課題。
- データプラットフォームを活用し、交通、生活・健康、防災・安全、環境、観光の5分野の横断的な実証、実用化を図り、交通渋滞のストレス解消など豊洲エリアの居住・就業の快適性向上や地域のブランディング等を通じて、国際競争力を強化。

◆対象区域

豊洲エリア(江東区豊洲1~6丁目)



◆新技術・データを活用した都市・地域の課題解決の取組

<p><b>ストレスフリーな交通・モビリティ</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>交通データ基盤活用およびオンデマンド型ラストワンマイル交通の実証</li> <li>スマートターミナルの整備</li> <li>屋内外シームレスな多言語ナビゲーション</li> </ul>	<p><b>キャッシュレス化等の推進</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>キャッシュレス決済サービスの導入</li> <li>購買データの活用によるプロモーションの最適化</li> </ul>	<p><b>AI防災のエリア展開</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>住民からの情報や画像データをSNSで収集する防災情報発信サービスの構築</li> <li>SNSで収集したデータをAIで解析し、迅速な状況把握、危機分析を行うAI防災訓練を住民参加型で実施</li> </ul>
<p><b>スマートエネルギーシステムの構築</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>データ共有化により、複数棟におけるエネルギー供給及び融通によるエネルギー供給の最適化</li> <li>データプラットフォームを活用した最適化運転</li> </ul>	<p><b>データ活用によるブランディング</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>にぎわい施設等との連携によるエリアブランディング</li> <li>豊洲アプリ(仮)等の情報発信による観光客へのホスピタリティ向上</li> </ul>	<p><b>データプラットフォーム</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>情報銀行の仕組みを導入し、幅広いデータ収集、安全管理、データ倫理委員会によるガバナンス等の実施</li> </ul>

◆2019年度の主な取組

- ・バージョンプロブデータを活用した人流可視化の実証実験
- ・屋内外シームレスな多言語案内サービスの実証実験
- ・住民からの情報や画像データをSNSで収集する住民参加型のAI防災訓練の実施

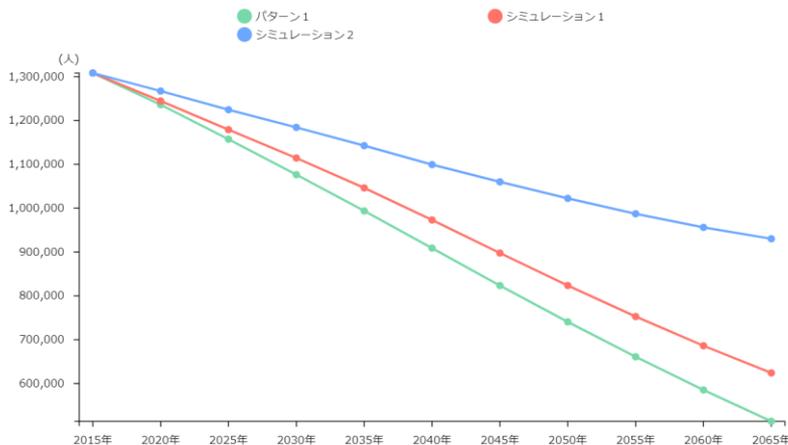
- ✓ 地方は、**少子高齢化で人口が減少傾向**で、特に漁港や農業地区は顕著です。そのため、水産・青果物は、**地元以外での販売先確保が必要**です。
- ✓ コロナ影響で、**地方の観光客も前年同月比▲60%と回復していません**。

## ■ 地方の人口

地方の方が、より**少子高齢化で人口減少が顕著**となっています。

更に、都市開発が少ない、漁港がある漁師町や農業地区の方が少子高齢化・人口減少が大きくなっています。

### ● 青森県の人口推計



【出典】 国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」に基づきまち・ひと・しごと創生本部作成

【注記】  
 パターン1：全国の移動率が今後一定程度縮小すると仮定した推計（社人研推計準拠）  
 シミュレーション1：合計特殊出生率が人口置換水準（人口を長期的に一定に保てる水準の2.1）まで上昇したとした場合のシミュレーション  
 シミュレーション2：合計特殊出生率が人口置換水準（人口を長期的に一定に保てる水準の2.1）まで上昇し、かつ人口移動が均衡したとした（移動がゼロとなった）場合のシミュレーション

出典：RESAS



## ■ 新型コロナウイルスによる地方の観光への影響

新型コロナウイルスの感染拡大懸念により、地方の宿泊者数（観光旅行・出張等）が急減しています。V-RESASで調査すると、青森県の宿泊者数は、**前年同月比で2月よりマイナス**となり、**8月においても前年同月比▲60%程度と回復していません**。

### ● 青森県の宿泊者数の推移

宿泊者の分類の前年同月比の推移

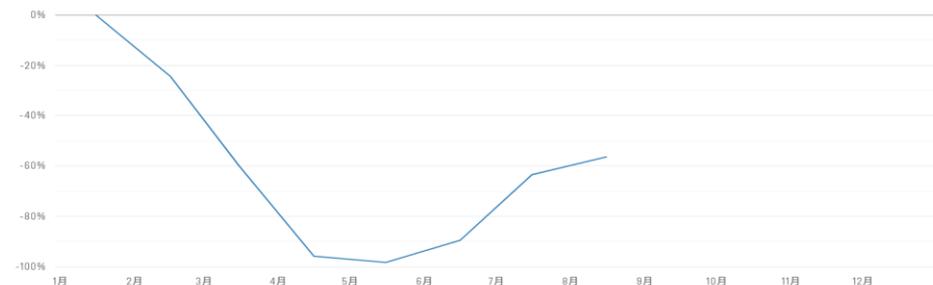
2020年1月1日～8月31日

エリア

青森県全体

宿泊者の分類:

■ すべての宿泊者の分類 □ 子ども連れ(子ども = 13歳未満) □ 男女二人(カップル・夫婦) □ 女性グループ □ 男性グループ □ 男女グループ(子ども含む) □ 一人



V-RESAS

出典：V-RESAS

- ✓ **地方**の市町村の規模が小さい地域の方（=漁業・農業地域）が、**ITが活用出来ていません**。
- ✓ また、**ITを活用出来る人材も不足**しています。

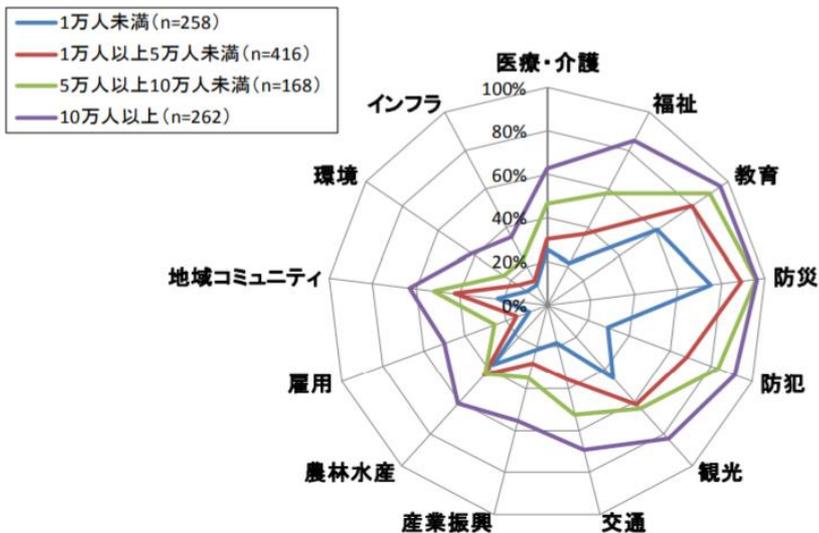
## ■ 地方のICT活用状況

**市町村の人口規模が小さい方**（漁業・農業が盛んな地域は規模が小さいところが多い）が、**ITの活用が出来ていません**。

（円が外側に大きい方が活用が多く、円が小さい方が活用できていない状況です）

### ・ 人口規模別のIT活用状況

実施状況の比較（人口規模別）



出典：総務省「地域におけるICT利活用の現状に関する調査研究」

## ■ IT人材の地域分布

ITコーディネータ資格保有者の地域別分布では、関東圏が全国の62%を占めています。

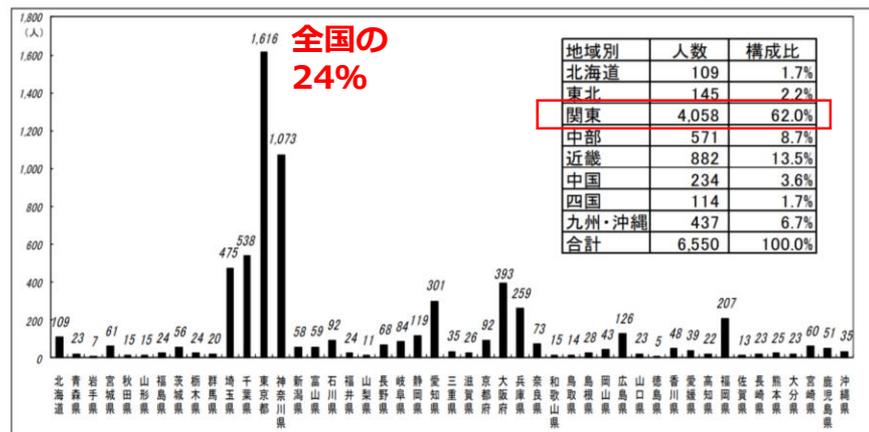
また、東京都が最も多く1,616人と全国の24%を占め、IT人材は東京都に集中しています。

ITコーディネータ資格保有者の地域分布



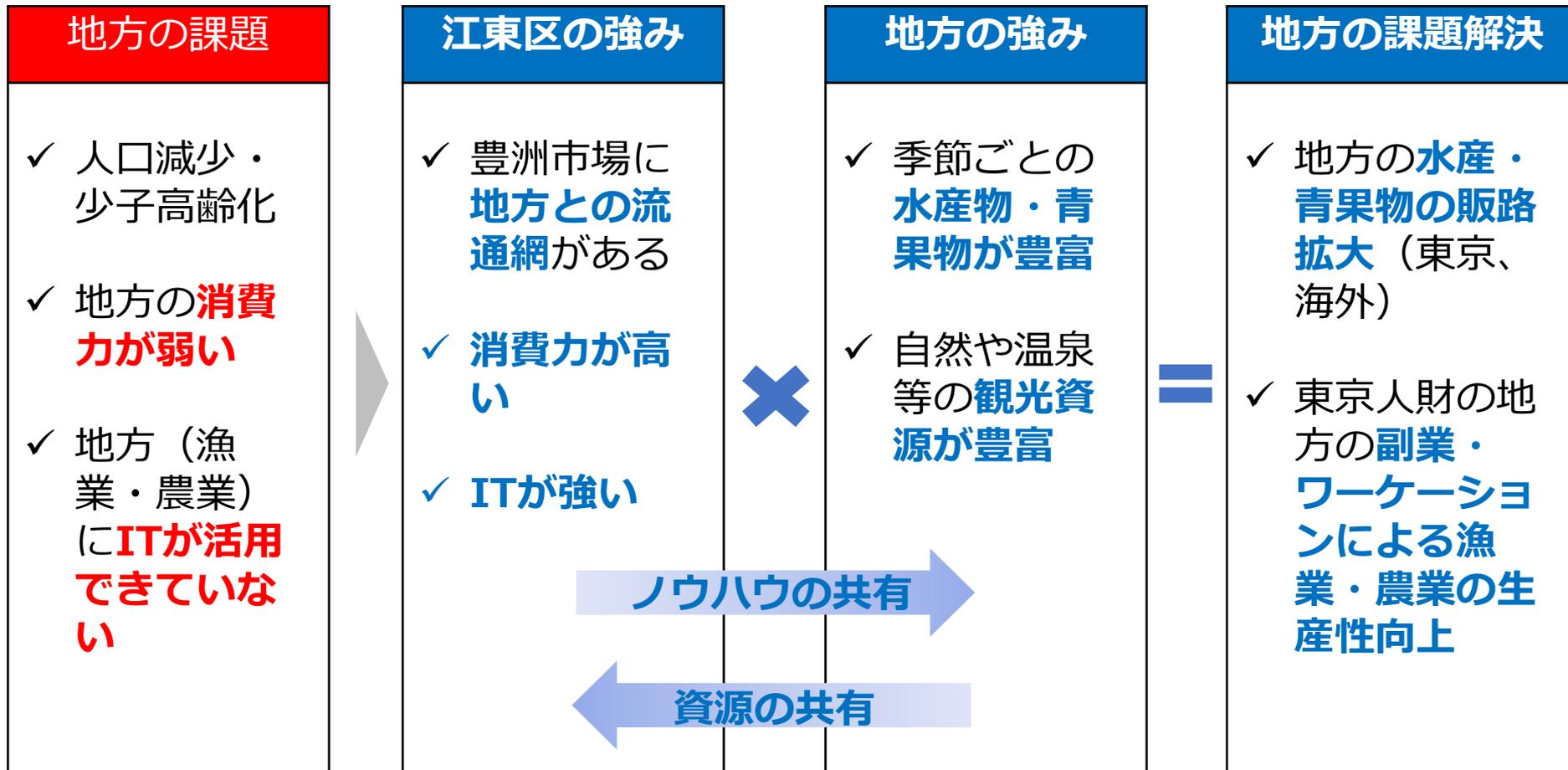
資格保有者（現時点の資格保有者）6,550名

2010年3月31日現在



出典：特定非営利活動法人ITコーディネータ協会

- ✓ 江東区豊洲の「全国との流通網」・「IT」×地方の「特産品」・「副業・ワーケーション」で、江東区と地方が連携・協働し、地方の課題解決を行います



- ✓ STEP1では、**コロナに対応した産地直送宅配の仕組みを構築**します
- ✓ STEP2・3では、産地を通じて地方の魅力を発信することで、「**地方で地域貢献したい人**」の**関係人口増加により漁業・農業を生産性向上**します

	STEP1 : 2020年度	STEP2 : 2021~2024年度	STEP3 : 2025~2030年度
目標	産地をコロナの経済ダメージから回復する	食を通じた地方の魅力発信	副業・ワーケーションによる地方の関係人口増加
関係人口の目標	0人	1,000人	10,000人
売上金額	1,000万円	5億円	70億円
提案	提案①（短期） 産地直送アプリ×自動運転 提案② オンライン食育・社会科見学を通じた地方の魅力発信	提案③ オリンピックを通じ、外国人観光客へ日本食の魅力発信	提案①（長期） 産地直送アプリ×自動運転 提案④ 副業×ワーケーション×地方の魅力
江東区の資源	<ul style="list-style-type: none"> <li>豊洲市場と全国を結ぶ流通網</li> <li>豊洲のIT力</li> <li>東京の購買力</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ITを通じた地方の魅力発信力</li> <li>江東区内にオリンピック会場が10ヶ所</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>江東区のIT人財</li> </ul>
地方の効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>漁師、農家の売上確保</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>水産・青果物の輸出増加</li> <li>江東区との交流を通じた観光増加</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>IT人財が地方で、そのノウハウを副業で活かし、漁業・農業の生産性向上</li> </ul>

- ✓ 江東区豊洲と地方双方のWin-Winで、漁業・農業のITによる生産性を向上します。
- ✓ コロナに対応するだけでなく、継続的かつ発展的な地方の水産・青果の販路拡大の仕組みを提案します。

	江東区豊洲の資源		地方の課題解決			効果			
	流通網	IT	人口減	消費力不足	IT活用	独創的	効果的	継続的	発展性
<b>提案①</b> <b>産地直送アプリ×自動運転</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>豊洲市場仲卸セレクトによる産地直送定額定期購買（サブスク）モデル</li> <li>豊洲市場～近隣マンションへは、自動運転・ロボットの配達</li> </ul>	○	○		○	○	○	○	○	○
<b>提案②</b> <b>オンライン食育を通じた地方の魅力発信</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>豊洲市場のオンライン社会科見学</li> <li>豊洲市場仲卸・漁師によるオンライン食育</li> </ul>	○	○	○	○	○		○	○	○
<b>提案③</b> <b>オリンピックを通じ、外国人観光客へ日本食の魅力発信</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>都道府県のアンテナショップをオリンピック期間中に豊洲市場に出店</li> </ul>	○	○		○	○	○	○		○
<b>提案④</b> <b>副業×ワーケーション×地方の魅力</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>地方と江東区の交流の中で繋がりが出来、地方創生に興味を持つ</li> <li>副業・ワーケーションで、漁業・農業のITによる生産性向上を支援</li> </ul>	○	○	○		○	○	○	○	○

- ✓ 豊洲市場と全国の流通網を活用
- ✓ 豊洲市場仲卸の目利きを活用し、「おまかせセット」を商品化し、**産地直送アプリ**にて、**獲れたての水産物・青果をサブスクモデルで定期配達**



赤字は、既存流通からの変化点

## 地方の水産・青果物

地方には、美味しい水産物・青果物がたくさんあります

(例)  
大間のマグロ



北海道のウニ



松茸



岡山の  
シャインマスカット



## 江東区豊洲市場

豊洲市場には、①全国との流通網、②豊洲市場仲卸の目利き、③IT技術があります



①全国との流通網



②仲卸の目利き  
仲卸おススメセット  
による「お任せ定額」を商品化



③産地直送アプリ  
アプリにて、季節のお  
ススメ魚介類の紹介や  
料理レシピを紹介

## 江東区民

地方のこだわりの水産・青果物を定期購買（サブスク）モデルで、配達します



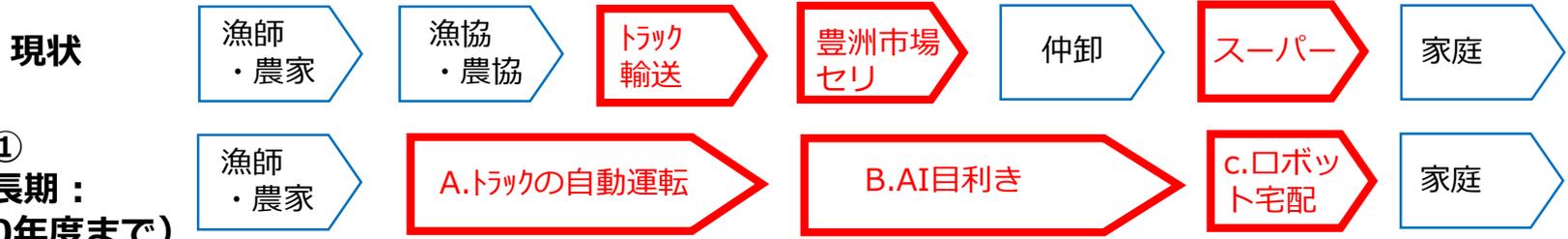
豊洲市場から届いた即日に配達

豊洲市場近隣は、高層マンションも多く、配達が効率的



クックパッド社と提携し、専用受取り冷蔵庫を設置

- ✓ 自動運転車と配達ロボットにより、生産性を向上させます。
- ✓ 江東区豊洲でテストし、全国の地方の公共交通機関対策や物流の生産性向上に活用します。



赤字は、P13からの変化点

## A.トラックの自動運転

水産・青果の産地から豊洲市場へは、**トラックの自動運転**によって、**24時間・365日搬入**します。実現に向けて、豊洲のIT技術を活用します。



出典：東京BRT response ホームページ

出典：NTT Data「東京・豊洲の公道で複数の自動運転車両を用いたオンデマンド移動サービスの実証実験を実施」

## B.AI目利き

豊洲市場仲卸の目利きをAIで分析し、水産・青果物の良し悪しを自動仕分けする「AI目利き」を開発します。

イメージ図



## C.マンション内

マンション内の各家庭までは、ロボットが部屋までお届けします。

イメージ図



- 江東区豊洲でIT技術を活かし、試験導入し、その後都内や地方へ展開します。
- 自動運転車や配達ロボットの技術は、地方の公共交通機関の代替や物流の生産性向上に活用します。

# 提案② オンライン食育・社会科見学を通じた地方の魅力発信

- ✓ 豊洲市場仲卸・地方の漁師によるオンライン食育
  - ✓ 豊洲市場のオンライン社会科見学
- を通じて、**豊洲から「地方と水産物の魅力」を発信し、水産物の需要を喚起**します。

## ■ 豊洲市場仲卸・地方の漁師によるオンライン食育

誰に	(生魚を見たことが少ない) 東京居住者をメインに全国の小中学生に
何を	オンラインによる食育教育を
どの様に	魚の目利きの「豊洲市場仲卸」 ×ITに強い「豊洲住民」 ×魚の生態に詳しい「地方の漁師」 の協働でオンライン配信する

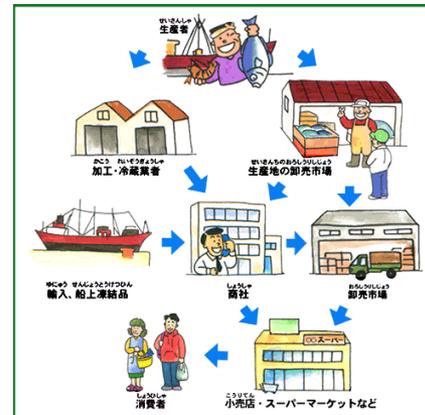
## ■ 豊洲市場のオンライン社会科見学

豊洲市場を通じて、水産物の流通を小中学生に説明する**オンライン社会科見学**を実施します。  
**水産物は、地域や季節によって、魚種が異なり、その違いを通じて、地方の魅力**を伝えていきます

- ・ セリの取引符牒



## ・ 水産物の流通の流れ



## ・ オンラインによるセリ見学



出典：朝日新聞2018年10月16日「豊洲市場、「世界最大級」の重み 築地を越えられるか」

## 食育で育てたい「食べる力」

- 心と体の健康を維持できる
- 食事の重要性や楽しさを理解する
- 食べ物の選択や食事づくりができる
- 一緒に食べたい人がいる(社会性)
- 日本の食文化を理解し伝えることができる
- 食べ物やつくる人への感謝の心



出典：政府広報オンライン ホームページ

出典：東京都中央卸売市場ホームページ

- ✓ 2021年東京オリンピックを通じ、外国人観光客へ日本食の魅力を発信します
- ✓ 日本食の食材輸出を通じ、地方の漁師・農家の新規販路を開拓します

## ■ 2021年オリンピックを通じた日本食の魅力発信

豊洲市場には、「全国との流通網」に加えて、近隣に「道府県アンテナショップ」と「オリンピック会場」があり、地方の名産品を外国人観光客に魅力を伝える場所として最適です。**日本食を通じて、魅力的な地方の名産品の輸出による新規販路開拓**を図ります。

### ■ 豊洲市場5km圏内には、多数の道府県アンテナショップがあります



出典：Google Map

### ■ オリンピックの外国人観光客



### ■ オリンピック会場



立ち寄り



### ■ 地方の名産品

大間のマグロ

北海道のウニ



松茸

岡山の  
シャインマスカット



### ■ 豊洲市場



連携



連携



✓ 地方の魅力を知ること、地方の「副業」や「ワーケーション」に繋げ、漁業・農業のITによる生産性向上を支援します

- 東京都民が豊洲市場を通じて地方の魅力を知る



水産・青果物を通じて、地方の魅力を知る



豊洲市場の社会科学見学を通じて、地方の魅力を知る



副業でのIT支援を通じて、地方の魅力を知る

- 人・物・情報の交流を通じて、地方での「副業」や「ワーケーション」へ

東京都民と地方の人の交流を通じ、地方の魅力を感じる。

それにより、東京IT人財が地方で副業やボランティアでIT支援を行ったり、ワーケーションに興味を持つ。

### ・ ワーケーション



### ・ 漁師めし



### ・ 漁師向け漁業IT勉強会

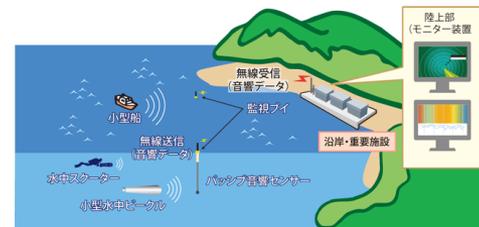


- 東京人財が、ITスキルを活かし、地方の副業で、漁業・農業のITによる生産性向上を支援します

日本の漁業は、生産が低くなっており、国際競争力を高めるために、ITによる生産性向上が必要です。一方、漁業関係者の高齢化により、ITが活用できていません。

そこで、東京のIT人財と連携し、副業やワーケーションと併せて、地方の漁業・農業のITによる生産性向上を支援します。

### ・ 漁業のIoT



出典：business networkホームページ「海でも始まったIoT革命——スマート漁業から水中心ロボットまで」

- ✓ 本プロジェクトは、「行政」・「企業」・「地元民」・「地方」を繋ぎ、民間企業と江東区豊洲の地元住民が主体となるプロジェクトです

## ■ 江東区

### 行政

- 東京都
- 江東区
- 豊洲市場

出資、  
助成金

### 企業

- 豊洲スマートシティ  
推進協議会
- 豊洲市場仲卸
- 豊洲のIT企業

出資、  
IT技術

### 地元民

- 豊洲に住む人
- 豊洲商店街

人的資源

あくまでも民間のスピードと柔軟な発想を大切にし、**民間で行うプロジェクト**です。

## 新会社（株式会社）

目的：東京で地方の魅力を発信し、ビジネスに繋げる

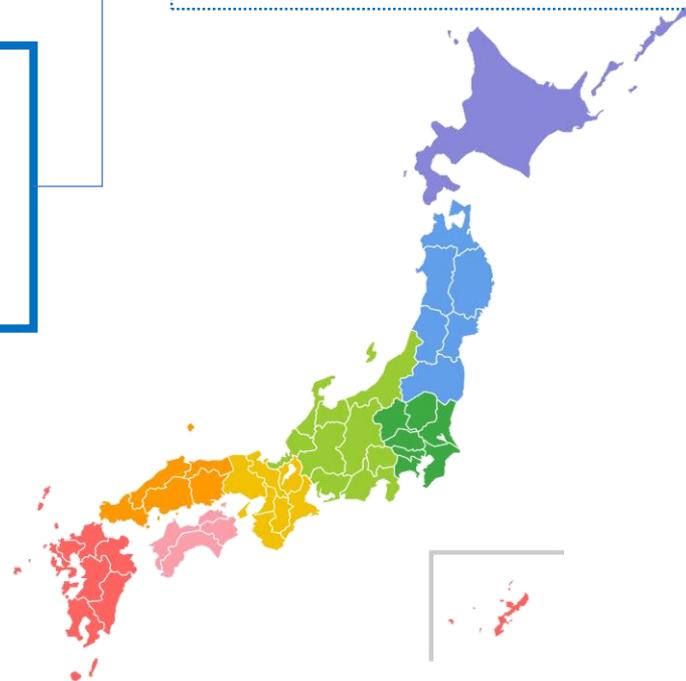
事務局  
ビジネスクロス  
(提案者)

## ■ 地方

### 地方

情報提供  
取引協力

- 全国の自治体
- 地方の漁協・農協
- 道府県のアンテナショップ



- ✓ **10年後に、売上高70億円・関係人口10,000人の効果が期待できます**
- ✓ さらに、**地方のIT化による生産性や利便性向上に役立ち、大きな発展性**があります。

今回の提案による「地方住民」、「江東区民」の効果は、以下の通りです。

	地方住民	江東区民
短期的 (STEP 1 : 1年) な効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 水産・青果の産地を<b>コロナの経済ダメージから回復</b>します(売上額1,000万円)。</li> <li>✓ 東京の人に<b>地方の魅力</b>を発信します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 地方の<b>美味しい水産・青果物</b>が<b>お手頃な価格で、便利に購入</b>できます。</li> </ul>
長期的 (STEP2と3 : 2~10年) な効果 (波及効果含む)	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ <b>地方の水産・青果の売上が70億円</b>増えます。</li> <li>✓ 地方の水産・青果物の<b>輸出による新規販路開拓</b>します。</li> <li>✓ <b>ITによる漁業・農業の生産性向上</b>します。</li> <li>✓ 東京と地方の<b>人の交流による関係人口の増加</b>(10,000人)します。</li> <li>✓ 自動運転車や配達ロボット技術は、<b>地方の公共交通機関の代替や物流の生産性向上に活用</b>できます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 地方の人々との交流を通じた、<b>生活の充実や地域に貢献する遣り甲斐</b>があります。</li> <li>✓ 東京で培ったIT技術を地方の<b>副業で活かすことによる収入増</b>があります。</li> </ul>

「東京一極集中」と「地方創生」は、相反するものとして語られることが多いが、本当にそうなのか？ **東京と地方が、対立ではなく、お互いにWin-Winとなる方法があるのではないか？**

そういう想いが、2019年からの本提案のコンセプトです。

**「東京にはない自然や資源」、「地方にはない先進的なIT技術」これらのお互いの良さを掛け合わせる（シナジー）ことで、より良い社会、生活を創れる**と確信しております。それこそが、真の地方創生だと信じて活動しております。

コロナ禍で行った「海鮮丼宅配」や「クラウドファンディングによるオンライン料理教室」は、小さな一歩であるものの、本提案の実現に向けての確かな一歩でもあります。**本提案（想い）の実現に向けて、継続的に取り組んでいきます。**